平成30年度 福井県渋滞対策協議会

~今後の渋滞対策について~

平成31年3月

1. 今後の渋滞対策について

方向性

	概 要
総合対策等	・福井市街地では、東西及び南北方向の交通容量の確保と伴に、市街地中心部への流入交通を分散するため、新たな幹線 道路の整備等を検討。(福井港丸岡インター連絡道路、福井外環状道路(仮)、福井森田丸岡線等)
	・高規格幹線道路(<u>北陸自動車道</u>)等への <u>誘導・分散化</u> により、一般道路の需要の低減を検討。
	・越前市街地では、地域中心部における東西方向の交通需要を分散するため、(都)戸谷片屋線へ誘導・分散。
短期対策	・交差点交通容量を確保するため、 <u>停止線位置の適正化、右折レーンの設置・延伸等</u> によりボトルネック交差点の交通円滑 化を検討。
ソフト対策	・市街地中心部へ向かう交通手段のコントロールを図るため、 <u>公共交通機関の利用促進策</u> を検討。
	・朝夕通勤交通を分散するため、 <u>交通需要マネジメント</u> を促進。

